

砂地ばかりが棲み家でない

冬から春にかけてのターゲットとして人気のヒラメ。ヒラメといえども想像するのが砂地の海底に潜む姿です。忍者のごとく体色を砂と同化させて、あるいは身体を砂に潜らせ目だけを露出して、獲物に目を光らせています。全身筋肉といっても過言ではなく、目の前の獲物だけでなく2~3メートル上方を泳ぐ獲物さえ脱兎のごとく飛びかかります。浅い海だと勢い余って水面からジャンプするほどです。釣り方としては当然、砂地エリアが主な釣り場となりますが、実は根の上や岩陰など岩礁帯にもよく潜んでいるんです。器用に体色を変えられるため岩礁に同化させることも簡単で、獲物が狙える場所ならどこにいても不思議ではありません。いつでも眼をギョロギョロと動かし周囲の様子を伺いながら獲物を待っているヤツなんです。

ヒラメ釣りでは小イワシや小アジの泳がせ釣りが一般的です。これはヒラメの視界にフラフラ泳ぐ活餌で誘いをかける訳ですが、この泳ぎっぷりがポイントで、元気良すぎず弱すぎずの加減が求められます。つまり活餌の付け方が釣果を左右するという事です。仕掛けに装着するときは水の中で行うことが肝心です。イワシは素手で触ると火傷をしたりウロコがはがれたりして弱ってしまうので、できるだけ丁寧に扱ってあげられます。ヒラメの口は大きくないので獲物を丸呑みしません。ガブッと噛みついた後、ジワジワと呑みこむスタイルです。ということは、針がかかっている部分が呑みこまれるまでに少々時間がかかります。これがいわゆる「ヒラメ40」で、合わせるタイミングが早すぎるとスッポ抜けて逃げられてしまうのです。よくキス釣りでピンギスをそのまま置き竿にしておくヒラメがかかったという話を聞きますが、あわてて合わせるよりは、じっくりと40数えて合わせる方が、成功する確率が高いのです。ただ誘いをかけるアクションは必要で、仕掛け投入し着底したら少し巻いて底を切り、時々竿を上下にゆっくりと動かしましょう。手に伝わるイワシやアジの動きに変化を感じたらチャンス到来です。あせらずあせらず竿先が強引引きこまれるまでガマンしましょう。



砂地の海底



岩礁の上や棚にも

※釣果情報は裏面です

安全航行しましょう!!

- 始業点検(ガソリン・主機・補機・船体・アンカー)
- 常備品(人数分ライフジャケット・信号紅炎・携帯電話・救命浮環・オール・ラジオ)
- 湾内徐行・漁網避難航行・天候注意・水上バイク注意・釣糸注意

今月の保管施設

出艇数 令和4年1月16日~令和4年2月15日	25 艇
夜間係留数 令和4年1月16日~令和4年2月15日	0 艇
保管場所空き状況 令和4年2月25日現在	現在満艇 空待ち6艇

今月の事故	接触等	0	件
	主エンジン停止	0	件
	ガス欠	0	件

秋スポ・トピックス

1月16日は想定外のクローズを余儀なくされました。前日にトンガで起きた火山の大規模な噴火の影響を受けて太平洋沿岸の広い範囲に津波警報及び注意報が発令されたためでした。漁港を閉鎖して立入禁止とし、漁師さんやスタッフの私たちが沿岸から離れました。四国などでは漁船が転覆や沈没するなど大きな被害が出ましたが、幸い秋谷港と船舶施設、皆様の保管艇には被害はありませんでした。東日本震災から10年、薄れかけた惨事の記憶が戻ります。



魚の名前あれこれ

【サクラダイ】さくらだい(桜鯛)というと、春ののっこみシーズンの色鮮やかなマダイを想像しますが、和名サクラダイという魚が存在します。ハタ科の魚で、オスはきれいな赤いボディに桜の花びらをちりばめたような白い斑紋が桜を連想させます。大きさは15センチほどで50mあたりの根に群れ、カサゴや沖メバルの外道で釣れるので、見かけた方もいらっしゃるのでは? 煮付けなど美味しく召上がれます。ちなみにメスはオレンジ色です。



指定管理者からのお知らせ

点検日を設けましょう

こんにちは、秋谷船舶保管施設等指定管理者の(株)昭和です。年度末で何かとお忙しいと存じますが、保管艇の継続申請はお済みでしょうか。まだの方は、まずお手元に申請書が届けられているかご確認ください。見当たらない方、書き方がわからない方は事務所までご連絡をお願いします。しばらく稼働されなかった艇は塩噛み固着やバッテリー能力の低下、オイル下がりなどトラブルを抱えていることが多いので、コロナ自粛されていた方、冬眠されていた方はご出船前に点検日を設けて下さい。

お問い合わせは ☎ 0120-560982 (コールアキヤに)

今月の釣果情報

寒すぎる日が続き出船数が極端に少なくなりました。相変わらずムツ系が人気ですが、他の魚も負けていませんよ。キロクラスのアマダイは食べるのに最高のサイズです。マダイも画像のサイズが見た目よし味よしですね。きれいな白身のメダイはソテーがおススメ。ウマツラはけっこう深場にて食べごたえアリ。カンパチ、マダイ、アカムツのトリオなら言うこと無しです。



食べ頃サイズのマダイ



メダイ釣れてます



もう言うことありません ウマツラ太ってました



アマダイ食べたいですね

小田和湾

3月休日の潮回り

6日(日) 6:38 満潮(147) 12:40 干潮(40) 中潮
 13日(日) 8:33 干潮(108) 12:23 満潮(116) 若潮
 20日(日) 12:10 干潮(31) 18:24 満潮(152) 中潮
 21日(月) 6:24 満潮(148) 12:43 干潮(27) 中潮
 27日(日) 8:13 干潮(111) 10:39 満潮(112) 長潮

気温は少しづつ上がってきましたが、水温が最も下がる時期です。ということは人にはやさしく魚はおいしく、と釣人にとって好ましい時期ではないでしょうか。鯛はノッコミ、メバル、ヒラメはまさにシーズンです。

トラブル回避 ワンポイント

花粉の時期です。コロナのおかげ？でマスクが功を奏し、口や鼻からは侵入は避けられるものの、目の粘膜まで防げません。また衣服に付着した花粉がやかいかで、帰宅したら玄関先でよく落とさなければならず、花粉症の方には憂鬱な季節です。薬や抗花粉グッズで対策するのも方法ですが、ストレスを感じたら海に出ましょう。陸上に比べれば海上は天国？しばし花粉の悩みから解放されることでしょうか。これで美味しい魚が釣れたら言うことありませんね。年が明けてオミクロンが猛威をふるっています。インフルも怖いので改めてマスク手洗い、うがい、そしてディスタンスを徹底しましょう。



マスクと消毒をお願いします

メンテナンスしましょう

船検が近づいた時に気が付くトラブルといえば航海灯類です。秋谷では日頃使用しないので忘れがちですが、視界不良の時に役に立ちます。ところが肝心の時に点灯しないことが多いですね。原因のほとんどが球切れではなく配線トラブルです。接続部に緑青がついて絶縁していたり、配線そのものが風化によって断線していたりと、常に潮風にさらされている船ならではの現象です。また電球を取めているソケットも錆で役目を果たさなくなっていることが多いので修理が困難です。そうなったら思い切って電灯と配線をそっくり交換した方がいいでしょう。電力消費の少ない LED への切り替えがお勧めです。



LED 交換がお勧めです



BANへのご加入はお済みでしょうか？

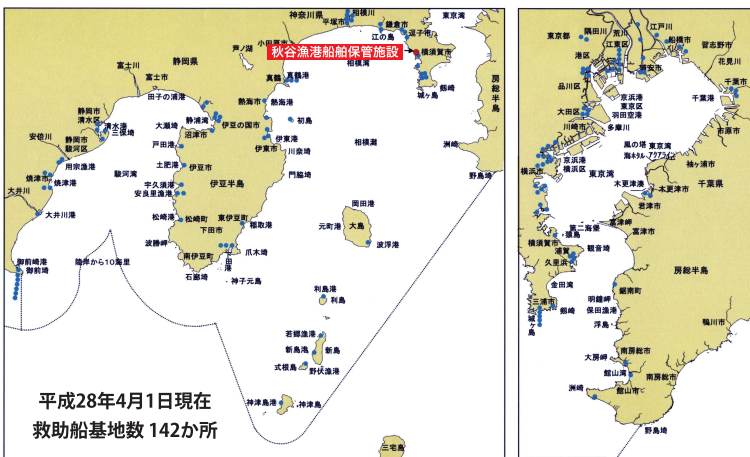
日頃は秋谷漁港船舶保管施設等をご利用いただき誠にありがとうございます。

さて本施設では、募集要項記載ならびに許可の主旨の両面から、ご利用者様が出艇時になんらかのトラブルに遭遇した場合でも救助する術がございません。

つきましては、ご利用者の皆様に対しまして、BAN (Boat Assistant Network) へご加入するようお願い申し上げます。既にご加入されていらっしゃる皆様もおられることと思いますが、万一のトラブルに対して「24時間365日」の対応と「最寄の港への無料曳航サービス」が受けられるもので、皆様の安全なご利用をサポートするものでもあります。

昨今、各地マリーナでも加入を義務付ける向きの動きもありますので、必ずご加入いただきますようお願い申し上げます。

BAN 関東エリア 救助船基地図



BAN 加入者特典

- ① 所属マリーナが近場の場合には、所属マリーナまでの無料曳航サービスが受けられます。
- ② 所属マリーナから遠隔地の場合でも、最寄りの安全な港まで無料曳航サービスが受けられます。
- ③ 所属マリーナが休日の場合や、夜間の場合でも上記サービスが受けられます。

フリーダイヤル コールアキヤに

詳しくは、秋谷船舶保管施設 ☎ 0120-560982 までお問い合わせください。